

農大だより 第14号

令和元年6月20日

発行：専門学校山梨県立農業大学校同窓会 北杜市長坂町長坂上条3251 TEL 0551-32-2269

同窓会活動の強化を

同窓会長 鈴木幹夫

同窓会の皆様におかれましては、益々ご健勝で活躍のことと拝察いたします。令和という新たな時代を迎え、本県農業の発展にも追い風が吹くようにと、大いに期待が膨らむところであります。本県の新規就農者数（自営就農+雇用就農）は平成十八年度より三百人を超えており、ここ十年は新規就農者の増加傾向が続いているとのこととあります。本校におきましても、平成二十年度の専門学校への再編以降、入学希望者が増加しており、本県農業の担い手養成機関としての役割も年々高まってきております。近年、農業の現場では、法人化による規模拡大、企業の農業参入、スマート農業の推進など、新たな動きが目立ってきております。こうしたなかで、母校の学舎で希望を抱きながら農業を志す、意欲にあふれた多くの若者の姿を目にすることができるとは、OBの一人として大変心強く思います。

本校は、昭和四十六年に開校となった農業大学校として、来年初立五十周年を迎えます。同窓会としても農業大学校のさらなる発展に向けて様々な面からバックアップしてまいります。会員の皆様には、ご理解を頂く中でより一層のお力添えをお願い申し上げます。

魅力ある

農業大学校に向けて

校長 原 昌司

同窓会の皆様には、日頃より農業大学校の運営につきまして多大なご協力をいただきありがとうございますことに対し、深く感謝申し上げます。今年度も三ヶ月を経過したところであり、四月には珍しい雪の中、スーツ姿で緊張しながら入学式に臨んだ新入生も、また、期待と不安の中新たな道へスタートを切った訓練生の皆さんも、連日、熱心に実習や授業に取り組んでいきます。既に日焼けし始めた笑顔

を見ると、農業の厳しきや、楽しさなど、様々な経験を積む中で、着実に自信を深めてきている様子が伺えます。

近年は女子学生の割合が高まっており、今年度は養成科新入生二十八名の三割以上に当たる九名が女子学生となっています。また、農業生産法人の増加に伴い雇用就農を希望する学生が増えるなど、学生の状況も変化してきています。職業訓練農業科においても、県外からの移住者も含め、新規参入により農業での就業を目指す訓練生が増えてきております。

農業の担い手の確保育成が喫緊の課題であるなか、希望に満ちあふれた総勢百〇五名に及ぶ学生・訓練生を受け入れ、将来の本県農業を支える人材の育成に携わることができるとはまことに喜ばしい限りであり、同窓会の皆様からのご支援に改めて感謝を申し上げます。本校は来年には農業大学校として創立五十周年を迎えます。同窓会におかれましても、農業大学校の充実強化に向けて、今後も引き続き様々な面でのご支援ご協力をお願い申し上げます。

全国農業大学校

プロジェクト発表会で三位入賞

一月に開催された平成三十年年度関東ブロック農業大学校プロジェクト発表会養成課程部門において、養成科園芸学科花き専攻二年の本田夏連さんが二位を獲得しました。このほかの参加者も上位入賞を果たしました。さらに、二月に東京で開催された全国大会では、第三位特別賞（農業大学校同窓会全国連盟賞）を受賞しました。

農業技術検定一級合格

養成科園芸学科野菜専攻二年の戸嶋夢歩さんが、大学生でもなかなか合格できなく難易度が高い（全国合格率八・五％）農業技術検定の一級に、本校で初めて合格しました。



県庁農政部での報告
水上講師、安藤校長、本田さん、戸嶋さん

平成三十一年度入学生の状況

養成科の入学生は二十八名で、出身高校別では農業系高校の出身者が十七名を占めました。また、女子学生が九名で3割以上を占め、近年、この傾向が続いています。専攻科は四名が入学しましたが、全員が養成科の卒業生となっていました。

近年、非農家出身者が増加傾向にあります。入学生は皆さんが、本校において専門的な知識や技術を身につけ、JAや農業法人や関連企業に就職し、山梨の農業・農村の発展のために幅広い分野で活躍していただけるよう期待しています。

平成三十一年度

職業訓練農業科入校の状況

職業訓練農業科の研修は、県立就業支援センターの求職者を対象とした職業訓練で、農業大学校が受託し実施しています。研修期間は九ヶ月で果樹、野菜、有機農業コースがあり、今年度は五十名が入校しました。農大での講義やほ場実習、先進農家での実習など、農業部門での就業に向けた実践的な訓練に取り組んでいます。

令和2年度 専門学校山梨県立農業大学校 学生募集

募集人員 (1) 養成科 学科：果樹学科 20名 園芸学科（野菜・花き専攻）10名
(2) 専攻科 学科：落葉果樹学科 若干名

願書受付及び試験日程

(1) 養成科

区分	願書受付期間	試験期日	試験内容
推薦入学	令和元年9月12日～9月25日	令和元年10月9日	小論文、面接
一般入学	前期 令和元年11月7日～11月20日 後期 令和2年1月16日～1月29日	令和元年12月4日 令和2年2月13日	小論文、面接、科目試験（①国語総合／古文、漢文は除く②数学Iの2科目）

(2) 専攻科

区分	願書受付期間	試験期日	試験内容
推薦入学	令和元年9月12日～9月25日	令和元年10月9日	小論文、面接
一般入学	前期 令和元年11月7日～11月20日 後期 令和2年1月16日～1月29日	令和元年12月4日 令和2年2月13日	小論文、面接、科目試験（農業基礎 ※農学系以外の大学・短大卒業者のみ）